

# 堺市の上下水道事業

～ 続けることで、続く ～

令和3年9月2日  
堺市上下水道事業管理者

## 上下水道局の使命

安全安心なライフラインの確保

将来に向けて快適な暮らしの確保

## 上下水道局の基本理念 (令和元年十月制定)



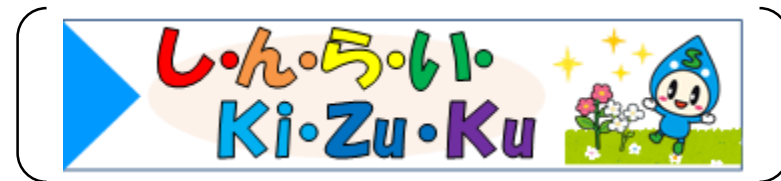
# 『続けることで、続く！』

市民の暮らしをまもり続けるために、

未来に向けた行動を続ける

## 行動規範

\* 行動規範である



に基づき、判断・行動し、

\* 慣例・慣習にとらわれず、「イノベーティブな変革」を起こし、新たな取組にチャレンジ

**上下水道局：平成16年4月 水環境を機軸に、上下水道を組織統合**

注：各数値は、令和2年度決算見込値

## 水道事業

明治43年通水開始

給水人口：831,276人

111年目

**安全・安心で良質な水道水の安定供給**

配水場：7か所

配水池：5か所

管路：2,422 km

受水量：9500万m<sup>3</sup>

総資産：1289億円

純利益：14.8億円

《近年継続して純利益確保》

## 下水道事業

昭和37年供用開始

処理区域内人口：817,253人

59年目

**汚水処理と雨水の排除による浸水被害の防止**

処理場：3か所

管きよ：3,125 km

汚水処理：1億600万m<sup>3</sup>

総資産：4878億円

純利益：17.2億円

《近年継続して純利益確保》

## 現行の『堺市上下水道ビジョン』平成27年度 策定

- ▷ 水道：平成28年度～令和7年度の10年間
- ▷ 下水道：平成23年度～令和2年度の10年間（改訂）

## 社会情勢の変化

- ◆ 人口減少の進行
- ◆ 自然災害の増加・激甚化
- ◆ Society5.0の推進と『DX』の推進
- ◆ 地球規模の環境問題への対応強化
- ◆ SDGsの推進

加えて

コロナ禍を受けた  
新たな生活様式  
への移行

## 主な課題

- ◆ 水需要の減少
- ◆ 施設の更新・耐震化
- ◆ 収支ギャップの発生
- ◆ 危機管理体制の強化
- ◆ ニューノーマルへの対応

厳しい事業環境

## 新たな経営戦略の策定 令和5年度～令和12年度（8年間）

- ▷ 「**経営の時代**」へ抜本的に方針転換、先進的な『経営戦略』を策定
- ▷ 持続可能な上下水道を “**次世代へバトンタッチ**”